

# GUIDER ZERO

Version 2.7.1.0

## 改良内容のご紹介



本書では代表的な改良内容をご紹介します。

その他の改良内容につきましては、別紙「アップデート一覧」も併せてご覧ください。

また機能の詳細につきましては、ソフトウェアご利用中の F1 キーやメニュー [ヘルプ] からヘルプを参照してください。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です

このソフトウェアは Apache 2.0 ライセンスで配布されている製作物が含まれています <https://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

## はじめに

いつも弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

GUIDER ZERO の最新バージョン Version 2.7.1.0 の改良内容をご紹介します。

### このバージョンの概要

#### 新 GNSS 受信機の対応

以下の新 GNSS 受信機が GUIDER ZERO の GNSS 観測でご利用いただけるようになりました。

- **Trimble R580**
- **Trimble R780-2**
- **Trimble R980**

受信機により制限事項や注意事項がありますので、本文をご一読ください。

#### BeiDou 衛星の対応

ご利用の GNSS 受信機が BeiDou 衛星に対応している場合、GNSS 観測で BeiDou 衛星を捕捉できるようになりました。ただし、公共測量で BeiDou 衛星はご利用できません。ご注意ください。

#### 補正情報配信会社の最新マウントポイント対応

「GNSS 設定 - Ntrip 設定」の《補正データ種類》で、補正情報配信会社の各種最新マウントポイントを選択できるようになりました。

なお、本書では代表的な改良内容をご紹介します。

GUIDER ZERO Ver.2.7.1.0 のその他内容につきましては、別紙「アップデート一覧」も併せてご覧ください。

# 目次

はじめに.....	- 3 -
このバージョンの概要.....	- 3 -
<b>目次 .....</b>	<b>- 4 -</b>
<b>新 GNSS 受信機の対応 .....</b>	<b>- 5 -</b>
GNSS 観測 .....	- 5 -
注意事項 .....	- 6 -
<b>BeiDou 衛星の対応 .....</b>	<b>- 7 -</b>
GNSS 観測 .....	- 7 -
<b>補正情報配信会社の最新マウントポイント対応.....</b>	<b>- 8 -</b>
GNSS (VRS) 観測.....	- 8 -
<b>ご注意.....</b>	<b>- 9 -</b>
● 動作環境について .....	- 9 -
● データの互換性について.....	- 9 -
● 標準ユーザー権限での利用について .....	- 9 -

# 新 GNSS 受信機の対応

## GNSS 観測

UP SKY Controller

- ・ GUIDER メニューより：観測>VRS 観測 開始
- ・ GUIDER メニューより：観測>RTK 観測 開始

以下の新 GNSS 受信機が接続できるようになりました。

各受信機で利用可能な観測や機能、制限事項を記載します。

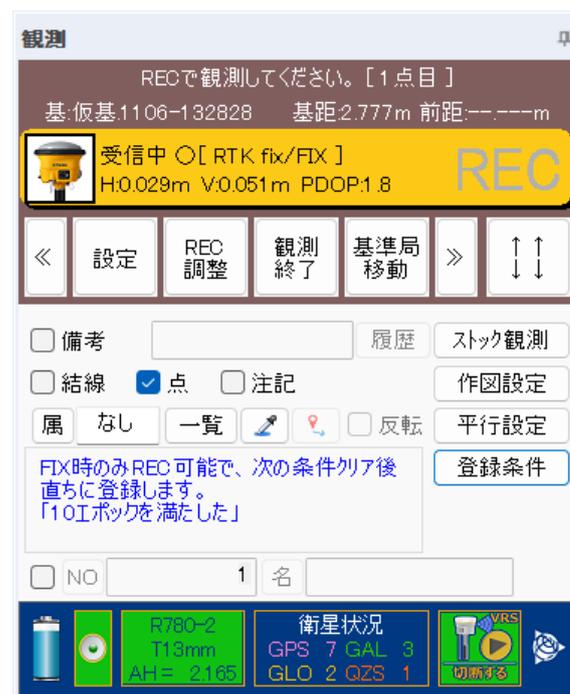
### ● Trimble R580

- 観測： VRS 観測  
制限： Bluetooth でのみ接続可能  
RTK 観測（基準局/移動局）は利用不可



### ● Trimble R780-2

- 観測： VRS 観測、RTK 観測  
機能： GNSS 受信機調整、電子気泡管、IMU 補正  
制限： Bluetooth でのみ接続可能



- **Trimble R980**

観測： VRS 観測、RTK 観測

機能： GNSS 受信機調整、電子気泡管、IMU 補正

制限： 特になし



## 注意事項

GNSS 受信機ファームウェアのセキュリティ強化により、従来の手法では Bluetooth デバイスの検索に失敗したり、Bluetooth 接続ができない場合があります。接続できない場合は以下のことをご確認ください。

- **Windows 上での Bluetooth 登録、ペアリング状態の確認**

Windows 上で Bluetooth 機器として登録され、ペアリング済み状態になっているかをご確認ください。

※ご利用の受信機によって、Windows 上で「Bluetooth デバイスの追加」が別途必要となる場合があります

- **GNSS 受信機の電源再投入**

セキュリティ強化により、GNSS 受信機の電源投入後、一定時間で Bluetooth デバイスとして検索できなくなります。GNSS 受信機を再起動してから Bluetooth デバイスの検索や接続を行ってください。

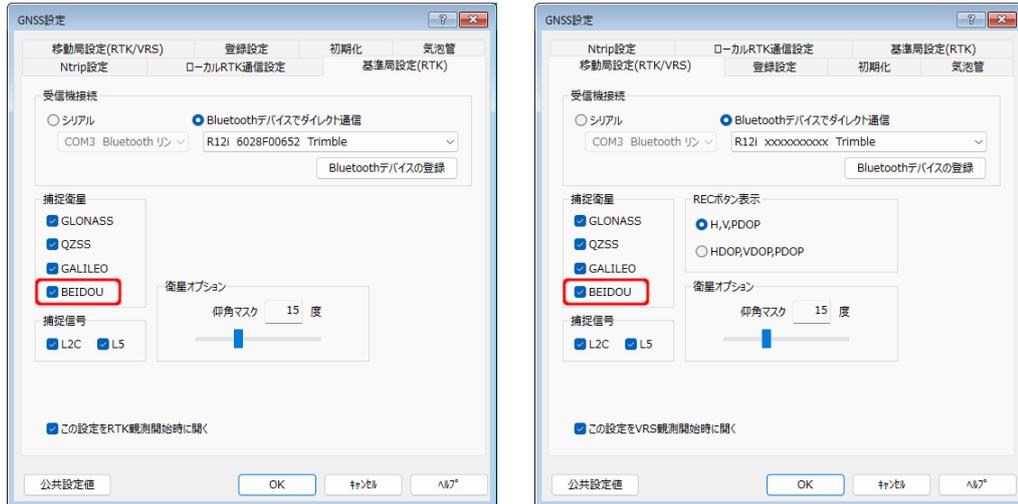
※WEBUI で検出できるよう設定することも可能です

※一度でも Windows 上でデバイス登録された受信機は一定時間を経過しても接続可能な場合があります

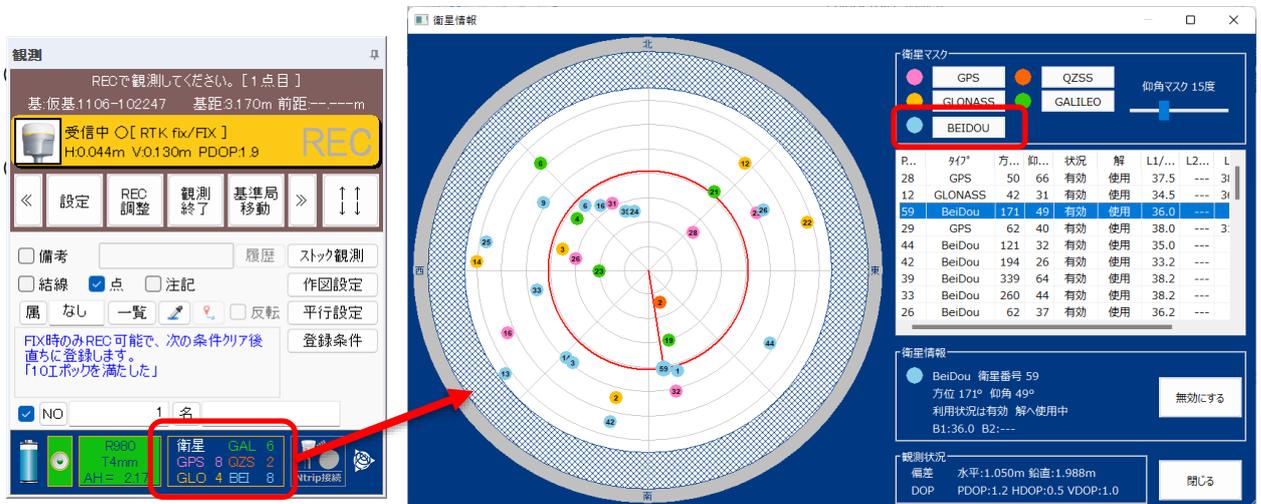
・GUIDERメニューより：観測>RTK 観測 開始

ご利用の GNSS 受信機が BeiDou 衛星に対応している場合、GNSS 観測で BeiDou 衛星を捕捉できるようになりました。

### ■ GNSS 設定



### ■ GNSS 観測画面



(補足) ローカル RTK で BeiDou 衛星をご利用する場合、「ローカル RTK 通信設定」の《補正信号》で「CMRx」を選択してください。

### ■ 注意

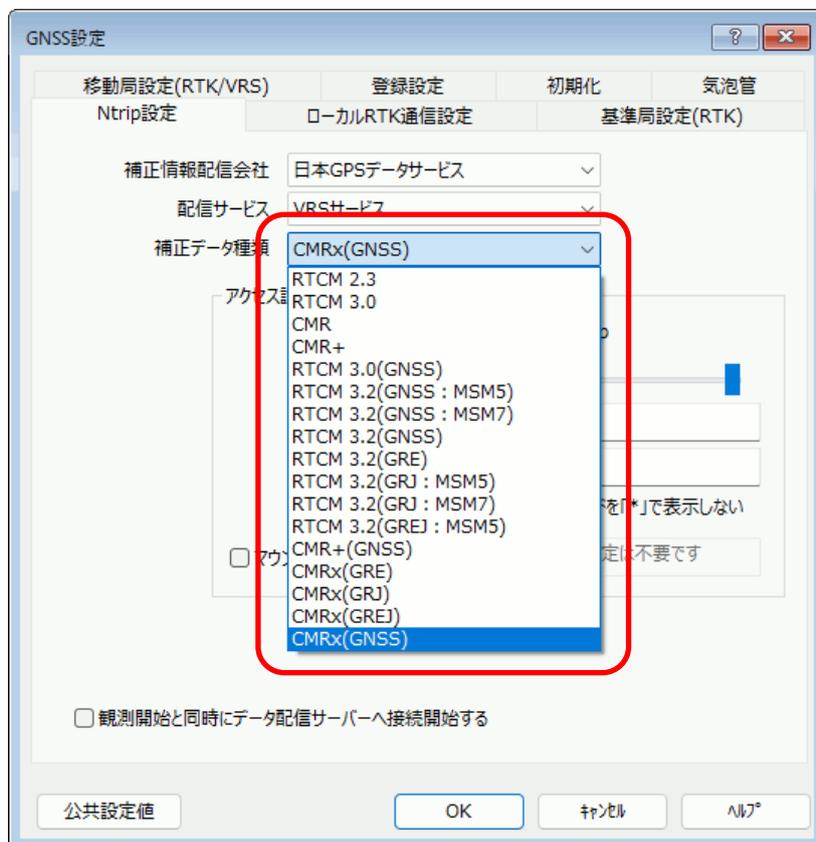
本文書の作成時点では、公共測量の作業において BeiDou 衛星は使用できません。ご注意ください。

## GNSS (VRS) 観測

・GUIDERメニューより：観測>VRS 観測 開始

「GNSS 設定 - Ntrip 設定」の《補正データ種類》で、補正情報配信会社の各種最新マウントポイントを選択できるようになりました。

※従来は手動でマウントポイントを入力することで対応



(補足) 各種マウントポイントの詳細については、各配信会社にご確認ください。

## ご注意

### ● 動作環境について

GUIDER ZERO Version 2.7.1.0の動作環境は、以下の通りです。

OS	Windows 11 / Windows 10
CPU, メモリ	各 OS が、推奨するスペック以上
HD 空き容量	1GB 以上
解像度, 色数	1,024×768 以上 (1,280×1,024 以上推奨) / 16,777,216 色 (24bit)

64bit OS は、32bit 互換モード(WOW64)での動作となります。

仮想 OS 上での動作は保証いたしません。

### ● データの互換性について

本バージョンでは、図面データ構造の拡張は行っておりません。

本書提供時の最新バージョンは「TOWISE Version 6.7.1.0」および「GUIDER ZERO Version 2.7.1.0」です。

### ● 標準ユーザー権限でのご利用について

標準ユーザー権限でご利用の際は、以下の点にご注意ください。

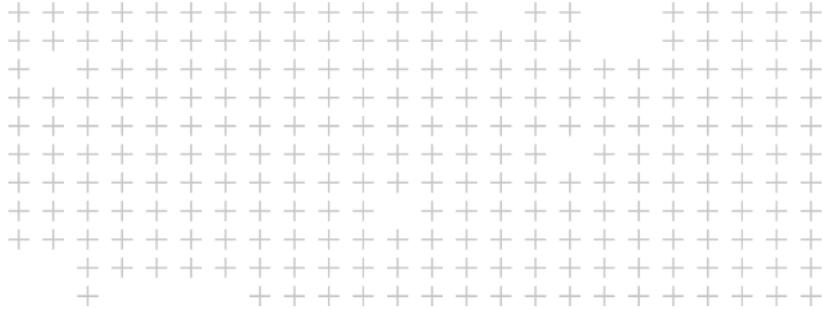
- ◆ インストールには管理者権限が必要です
- ◆ 一部の機能の実行には管理者権限が必要です※

※ 管理者権限が必要な機能：

ライセンスモニターのプログラム管理情報の更新

Trimble ライセンス認証





## 改良内容のご紹介

